

かぎ針も編み棒も不要!不器用でも安心♪

リリアンでつくる毛糸の腹巻き



ちょっと変わった方法で、オリジナルの腹巻きを編みませんか?肌寒いこの時期、腹巻きで内蔵の冷えを予防して身体全体を温めましょう!

腹巻きの材料

- ・毛糸 3~5玉
(太さはお好みで)

編み機の材料

- ・ウエストと同じくらいのダンボール1個
- ・割り箸 25本程度
(奇数にする)
- ・ガムテープ

編み機のつくり方

ダンボール周りに25本程度の割り箸を等間隔にガムテープで貼り付けます。このとき、**割り箸は奇数**にします。割り箸の数が多いほど縫い目が細くなるので、お好みで調節してください。



それぞれの割り箸にガムテープを巻き、滑りを良くして完成です。

腹巻きのつくり方



1 編み始めの毛糸は、編み機の内側に少し長めに垂らします。筒にテープで固定してもOK。



2 割り箸の外側・内側と交互に通過するように、毛糸を1周させます。



3 2周目は外側にくると1周させます。



4 下の毛糸を持ち上げて、割り箸の内側にくぐらせます。3と4の作業を進行方向に沿って繰り返します。



5 好みの長さになるまで編み続けます。だんだん割り箸にかかっている毛糸がきつくなってくるので、引っ張って緩めながら進めます。



6 編み終わったら、毛糸を編み機の周囲の長さ程を残して切ります。割り箸にかかっている毛糸の下から、切った毛糸の先をくぐらせます。



7 くぐらせたら毛糸を割り箸から外し、同じ作業を繰り返します。長めにつくって二重にすると厚手の腹巻きの完成です。



応用編

筒の大きさを変えて、マフラーやシュシュなど、色々な小物をつくってみよう!